

## 木製ベッド・オーク材用ベッド下収納・2個セット

### 組立・取扱説明書

この度は本商品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。  
ご使用前に本書をよくお読みいただき、内容を理解した上で、正しく組み立て、正しくお使いください。  
また、本書はいつでも確認できるように大切に保管してください。

もくじ	ページ
重要なお知らせ（安全上のご注意）	2～3
パーツリスト	4
各部の名称	4
組立方法	5～12
ご使用方法	13
お手入れ方法	13
ご使用に際して	13～14
製品仕様	15
お問い合わせ先	15

# 重要なお知らせ (安全上のご注意)

必ずお守りください。

本書には、お使いになる方や他の人への危害と財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。

次の内容（表示・図記号）をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

## ●表示の説明

誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して説明しています。



### 警告

使用者が死亡または重傷(※1)を負うことが想定される内容です。



### 注意

使用者が傷害(※2)を負うことや物的損害(※3)が発生することが想定される内容です。

## ●図記号の説明

お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。(次は図記号の例です。)



してはいけない「禁止」の内容です。



実行しなければならない内容です。

※1 重傷とは、失明やケガ、やけど、骨折、中毒、感電などで後遺症が残るもの及び治療に入院、長期の通院を要するものをさします。

※2 傷害とは治療や入院や長期の通院を要しない、ケガ、やけどをさします。

※3 物的損害とは、家屋、家財にかかわる拡大損害をさします。

## 警告



禁止

- 電化製品の電源コードを本商品で踏まないでください。コードが破損し、感電や火災の原因になります。
- 不要になった梱包材は幼児の手の届くところに置かないでください。頭からかぶるなどしたときに口や鼻をふさぎ窒息するおそれがあります。

## 注意



禁止

- 組み立てが不完全なまま使用しないでください。ケガの原因になることがあります。
- 収納部の上に直接腰かけたり、乗ったり、無理な力で引っ張ったりしないでください。破損しケガをする原因となります。
- 引出しの開閉は、指や手をはさまないでください。ケガをする原因となります。
- 修理および改造はしないでください。製品の強度が弱くなりケガをするおそれがあります。
- 破損、変形した状態では使用しないでください。製品の強度が弱くなりケガをするおそれがあります。
- 規定の用途以外での使用はしないでください。破損してケガをするおそれがあります。
- 屋外では使用しないでください。反りやゆがみ、割れなどの原因になりケガをするおそれがあります。
- 収納部の1箇所に過度の荷重をかけないでください。また、無理に引っ張ったり、進行方向以外に動かしたりしないでください。変形や破損によるケガ、床にキズがつく原因となります。
- 汚れた物や湿った物は収納しないでください。収納物や本体にカビが生じる原因となります。
- 耐荷重を超えて物をのせたり、耐荷重内でも一部に片寄ってのせたりしないでください。変形や破損によりケガをするおそれがあります。

## ⚠ 注意



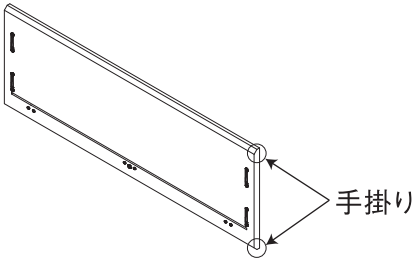
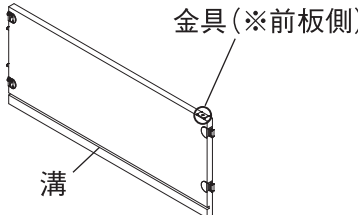
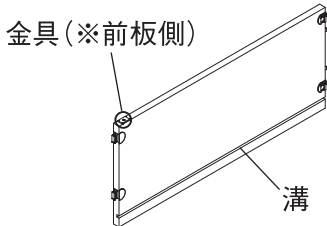
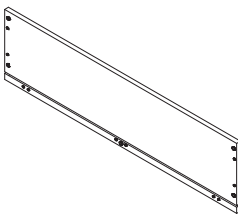
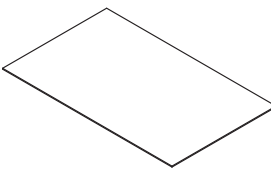


行う

- 組み立ては必ず2人以上で行ってください。1人で作業をされると、部材の転倒、破損によるケガの原因となります。
- 引出内部の湿気対策を行ってください。  
収納部は湿気がこもりやすくなりますので、市販の除湿剤(湿気取り用)などを使用してください。また定期的な換気をおこなってください。湿気は収納物や本体にカビが生じる原因となります。
- 使い始めの時は、室内の換気を十分に行ってください。木材の接着剤などに含まれるホルムアルデヒドが残っている可能性があり、化学物質に敏感な体質の方や乳幼児などは、アレルギー症状を起こすことがあります。特に乳幼児の衣類などを収納する場合はプラスチック製の袋などに入れたままの状態での収納してください。
- 部屋の換気は定期的に行ってください。特に下記の条件ではカビやダニが生じやすく健康を害することがあります。
  - ・ 湿度の高い季節
  - ・ 冬季など外気が冷たく、室内温度との差により結露が生じる場合
  - ・ 過度な加湿器の使用
- 床面がフローリングや畳などの場合は、敷物などを敷いて使用してください。床面のキズ防止になります。

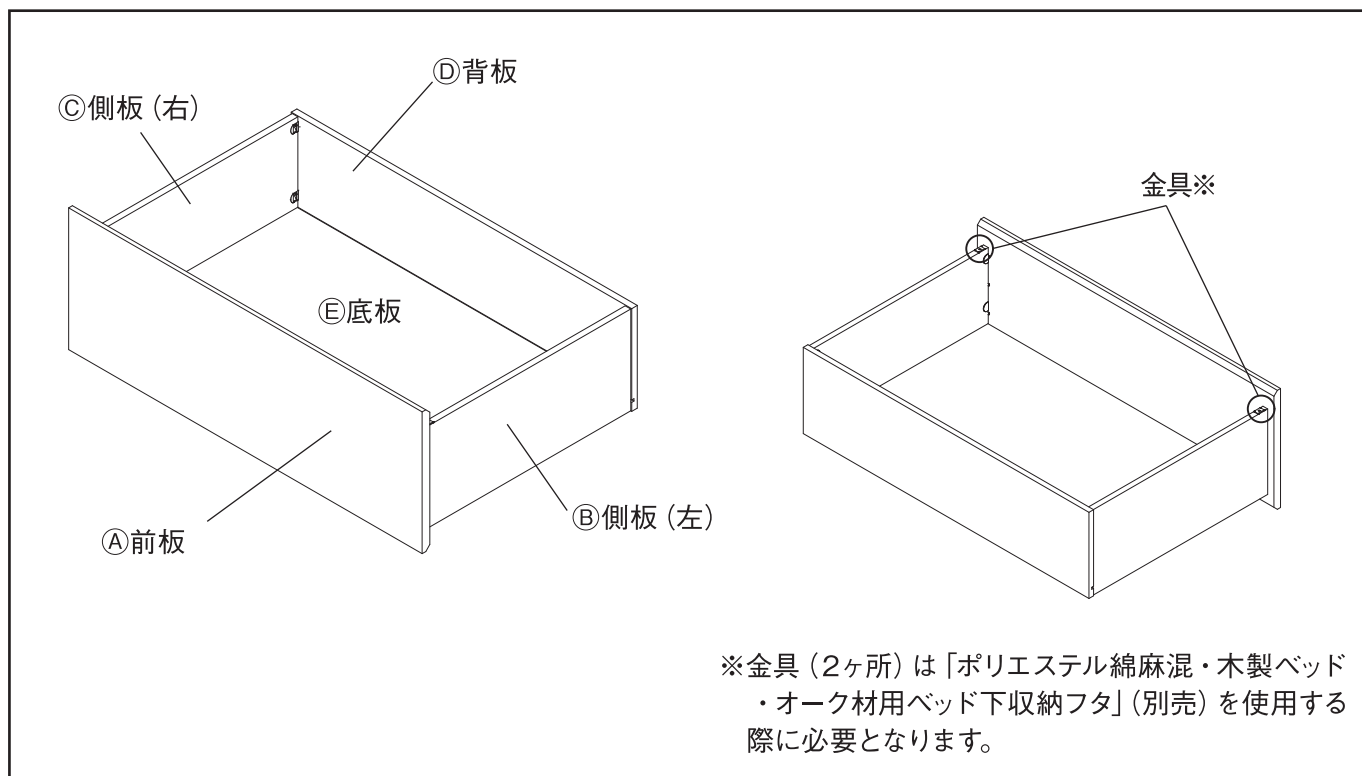
## お願い(その他 注意)

- 下収納を勢いよく閉めないでください。ベッド本体にあたった時に前板に強い衝撃がかかり、破損するおそれがあります。
- 毛足の長いじゅうたん類の上でご使用になると、キャスターの動きが悪くなる場合があります。
- 衣類やタオル類は直接収納しないでください。本体の素材特有のにおいが移る場合がありますので、収納する際はプラスチック製の袋などに入れてください。
- この商品は水平に保つように置いてください。ガタついたまま使用すると商品の変形やゆがみ、破損の原因となることがあります。
- 高温(目安: 35℃以上)や乾燥した場所(目安: 湿度 30% 以下)で長期間設置はしないでください。製品の反りやゆがみ、割れなどが生じる原因になります。
- 直射日光や照明、ストーブやエアコンなどの冷暖房器具の熱や風を商品に直接あてないでください。反りやゆがみ、割れ、変色などの原因になります。暖房器具を使用する場合は室内温湿度は適正に保つようにしてください。
- シンナーなどの有機溶剤を含んだ布でふかないでください。変色や変形の原因となります。
- 組み立ては十分な場所を確保し、敷物を敷いてください。床や既存の家具にキズがつく原因となります。注意して行ってください。
- 樹脂連結パーツや金具類は、ゆるみやグラつきがないか定期的に点検し、ゆるみははじめたら、しっかり締め直してください。そのまま使用すると破損の原因となります。

# パーツリスト

<p>①前板 × 2</p>  <p>※上下に手掛りがあります。 ※溝のあるほうが内側です。</p>	<p>②側板 (左) × 2</p>  <p>金具 (※前板側) 溝</p>	<p>③側板 (右) × 2</p>  <p>金具 (※前板側) 溝</p>	
<p>④背板 × 2</p>  <p>※溝のあるほうが内側です。</p>	<p>⑤底板 × 2</p> 	<p>⑥補強棧 (中央) × 2</p> 	<p>⑦補強棧 (キャスター付) × 4</p> 

# 各部の名称



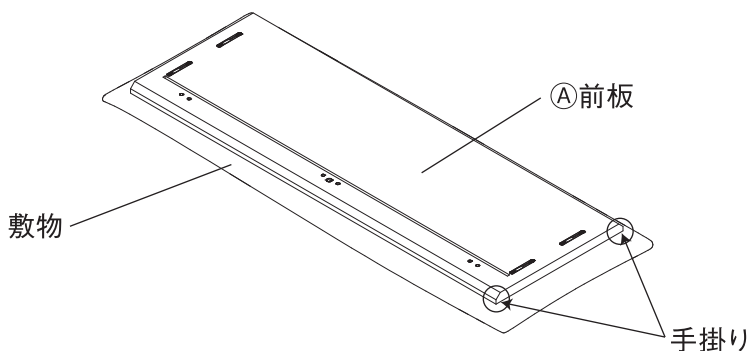
# 組立方法



- 組み立ては、必ず2人以上で行ってください。  
1人では商品破損や商品落下などによりケガをする原因となります。
- 組み立て、設置の際は、床や既存の家具がキズつかないようにご注意ください。

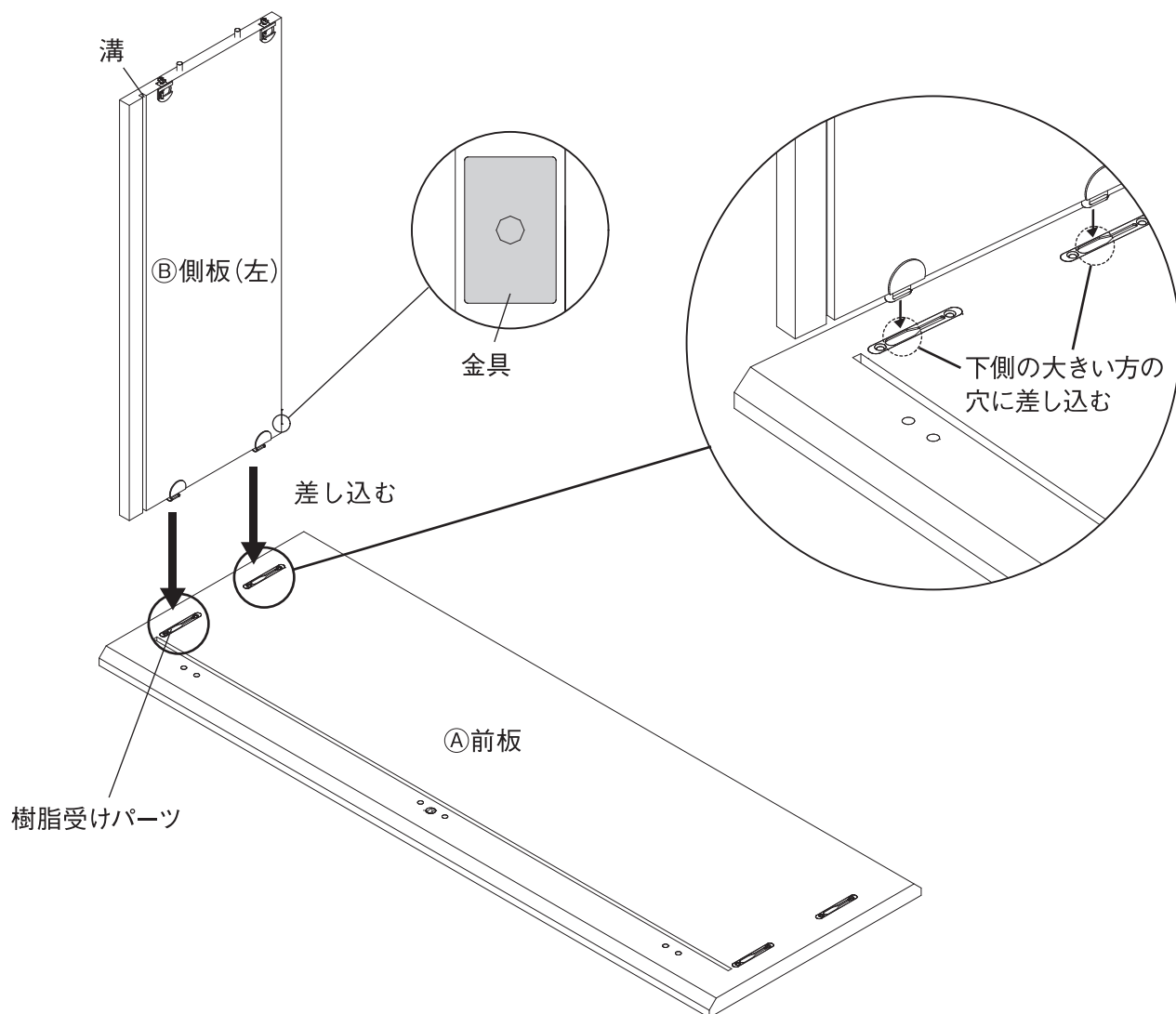
1

床にキズがつかないように、敷物を敷いていただいた後、①前板を溝が上側に来るように、床に置きます。



2

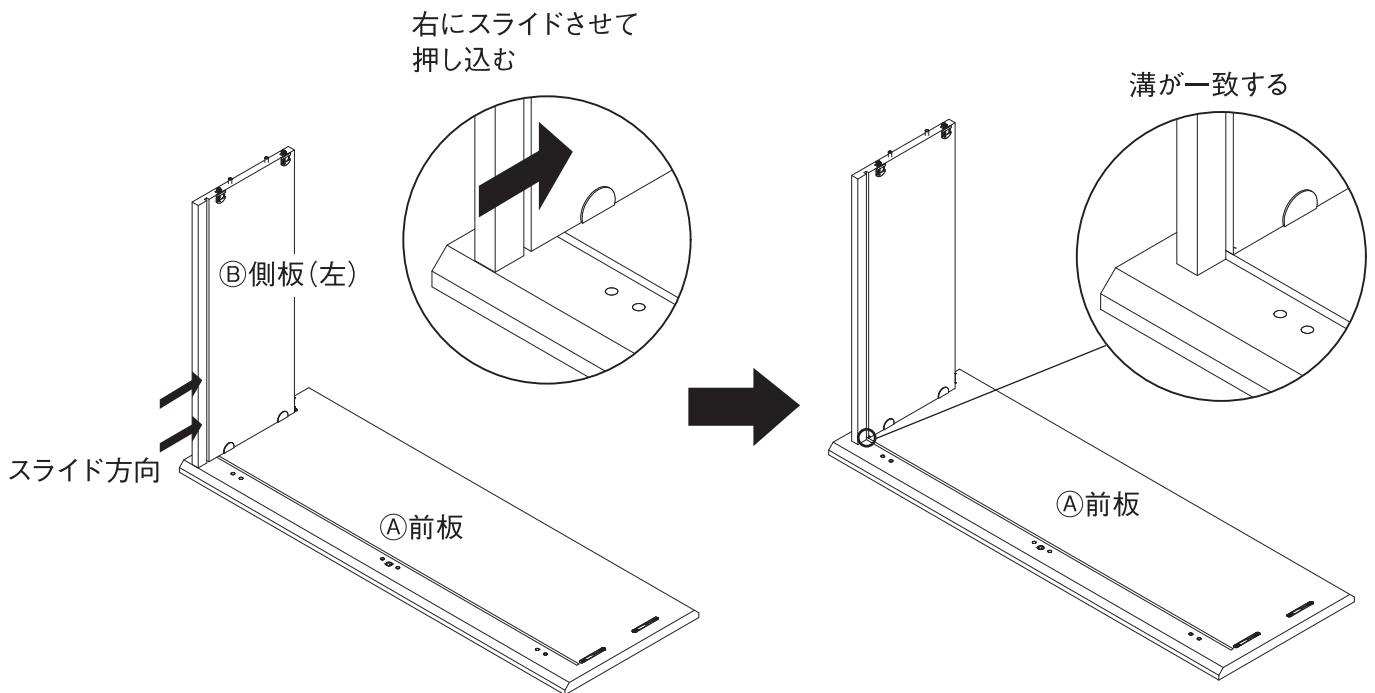
②側板(左)を下下のイラストを参照し、①前板に差し込みます。  
※側板には左右あります。溝を内側にした際、金具が前板側になっているか確認してください。



## 組立方法 (つづき)

3

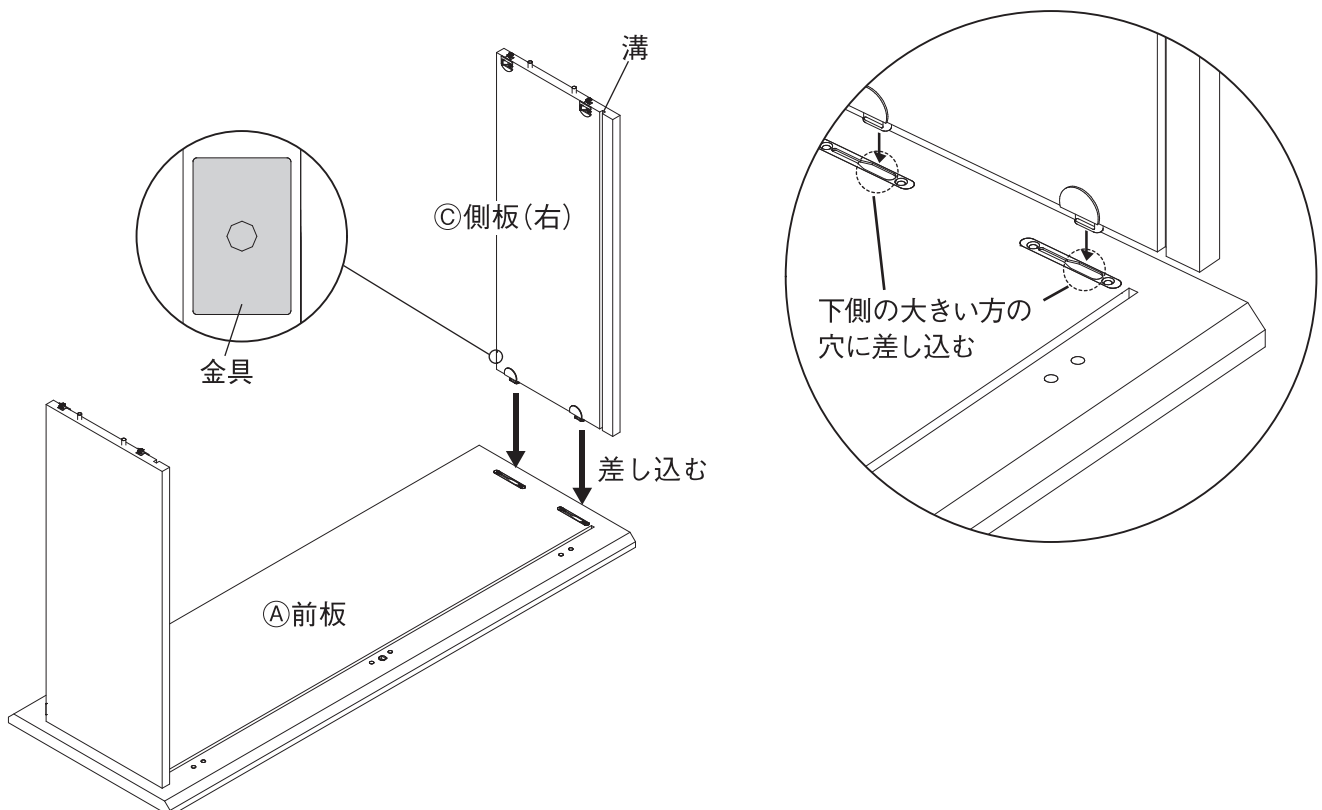
下のイラストを参照し③側板(左)を矢印の方向にスライドさせ、①前板の溝と一致するまで押し込み固定してください。



4

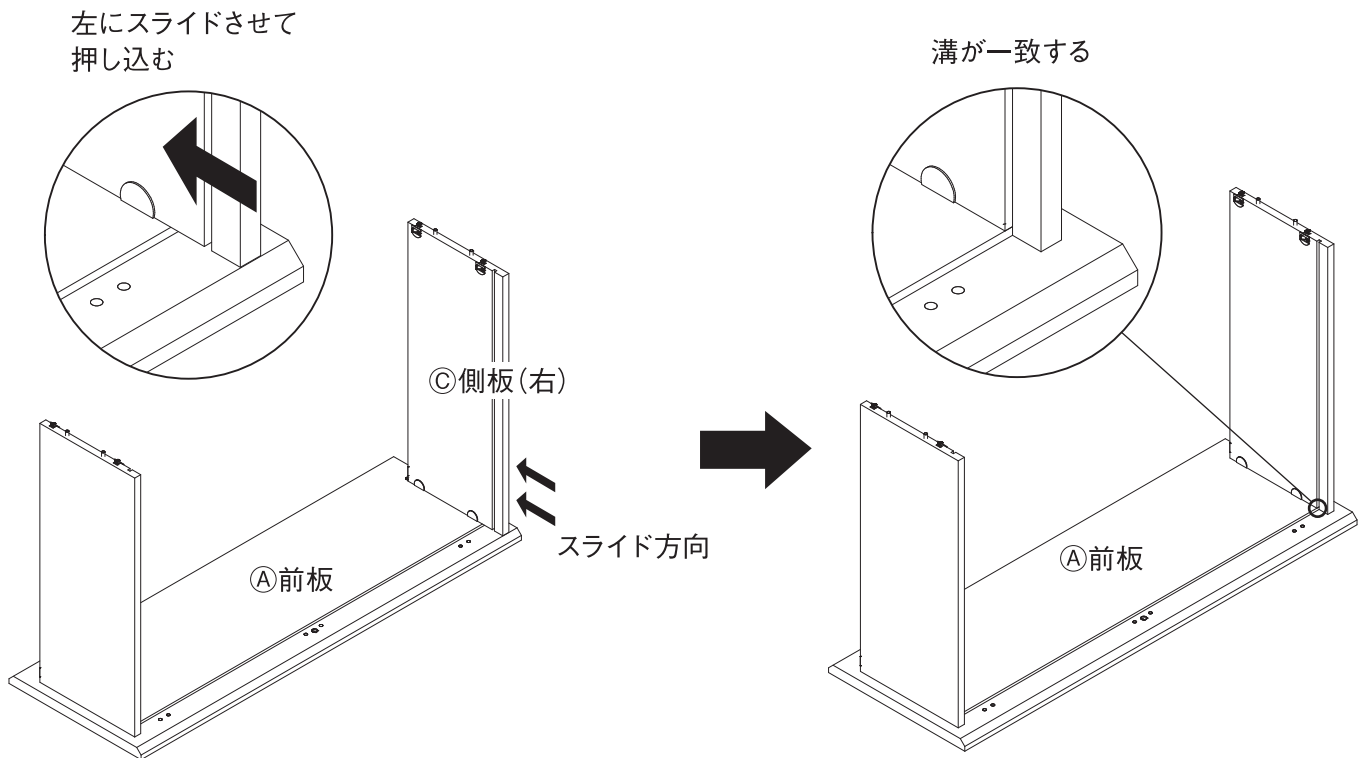
④側板(右)を①前板に差し込みます。

※側板には左右あります。溝を内側にした際、金具が前板側になっているか確認してください。

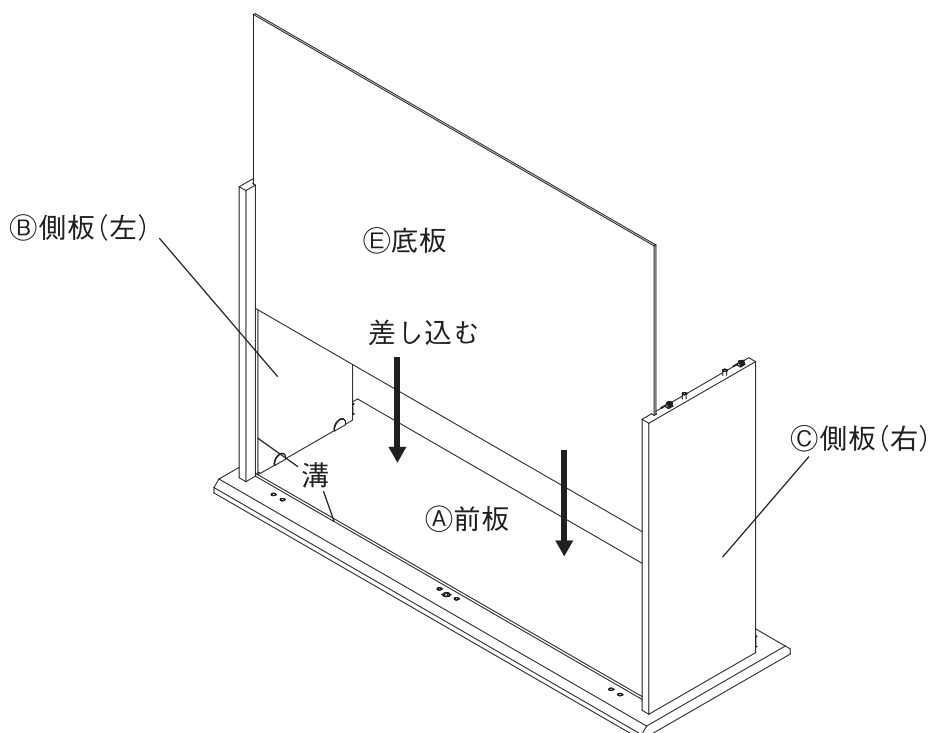


## 組立方法 (つづき)

- 5** 下のイラストを参照し◎側板 (右) を矢印の方向にスライドさせ、Ⓐ前板の溝と一致するまで押し込み固定してください。



- 6** ㉑側板 (左) と◎側板 (右) の溝に㉔底板を差し込み、Ⓐ前板の溝にまでしっかりと入れてください。  
※㉔底板に表裏はありませんので、どちらの面をお使いいただいても問題はありません。



# 組立方法 (つづき)

7

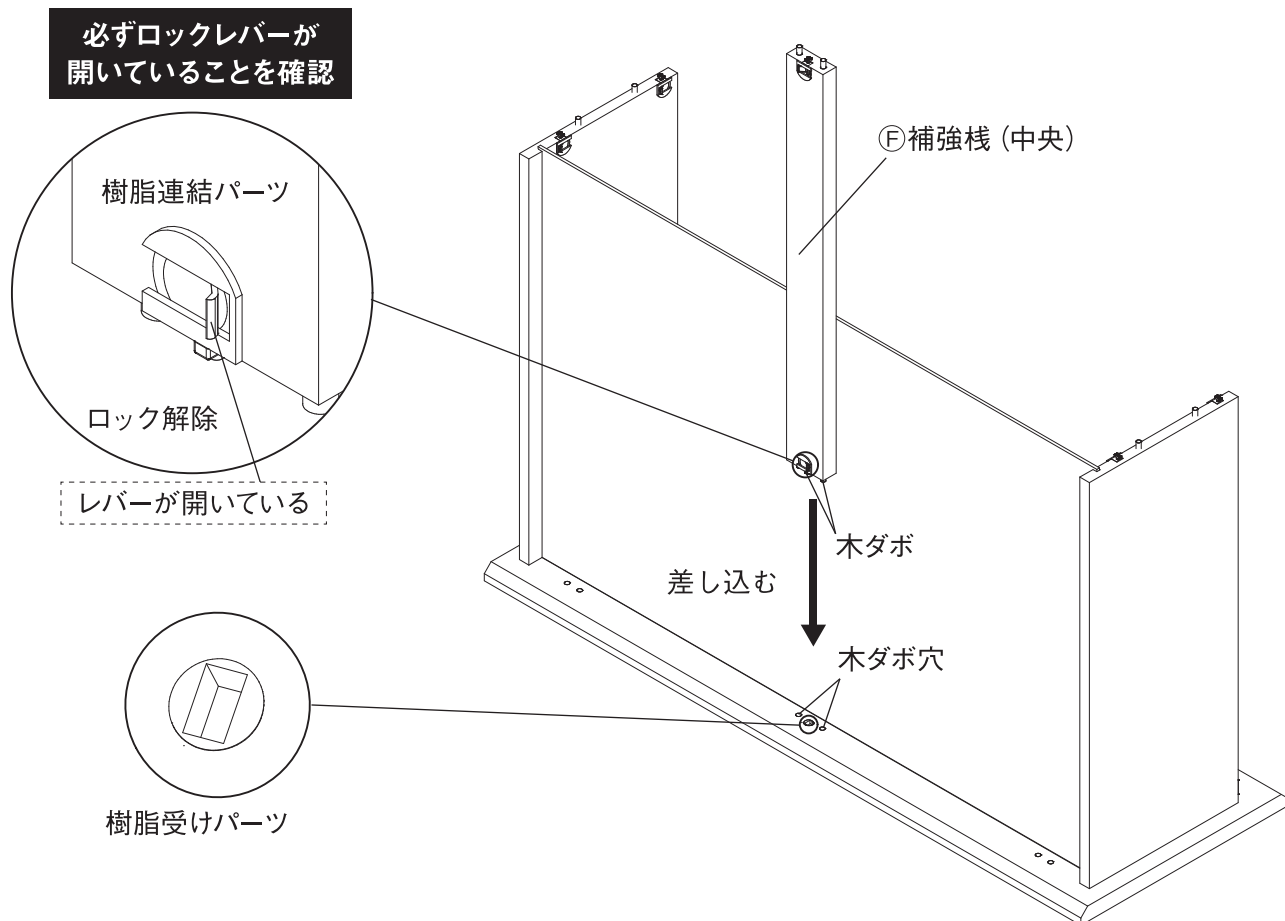
⑤補強棧 (中央) を取り付けます。

※樹脂連結パーツのレバーを開き、ロックが解除された状態で差し込んでください。

注意

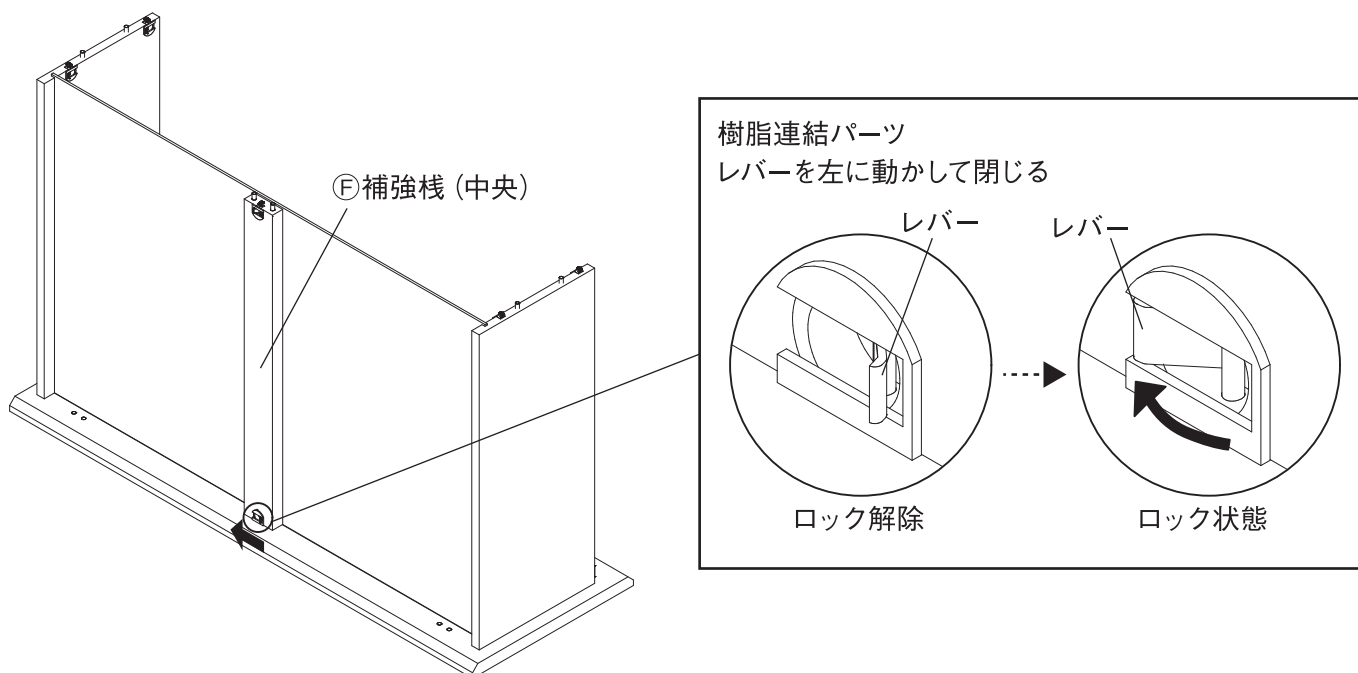
**必ず差し込む前に樹脂連結パーツのロックが解除されていることをご確認ください。**

レバーが閉じた状態で無理に取り付けると、破損の原因となりますのでご注意ください。



8

下のイラストを参照し⑤補強棧 (中央) の樹脂連結パーツのレバーを閉じて、ロックしてください。

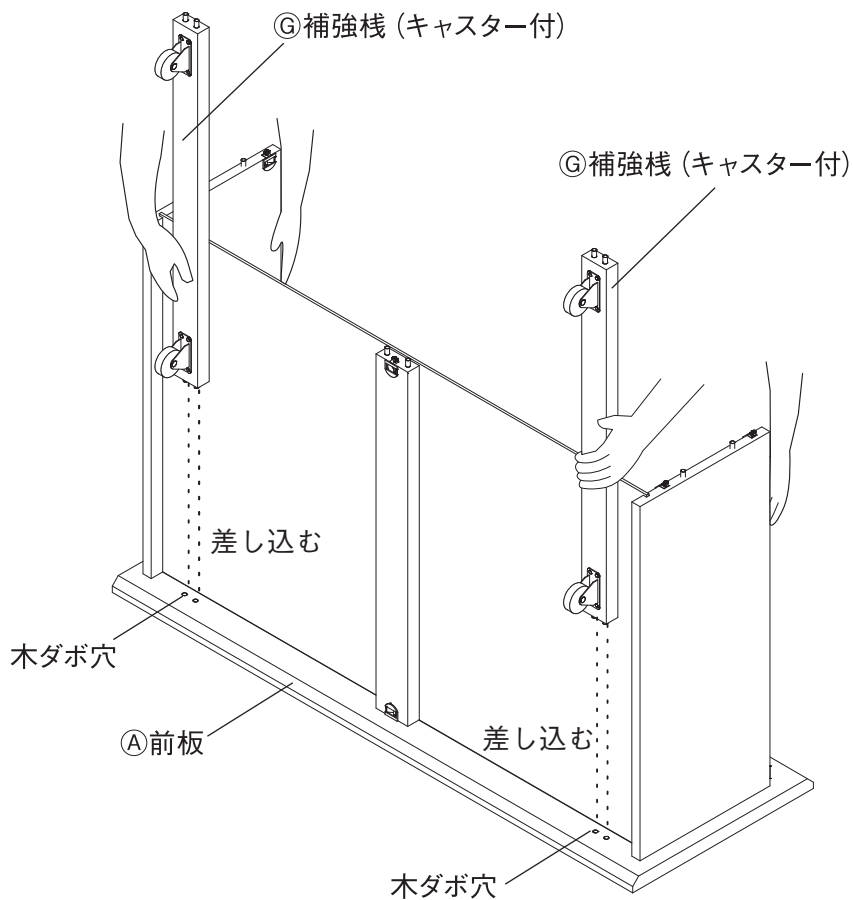




# 組立方法 (つづき)

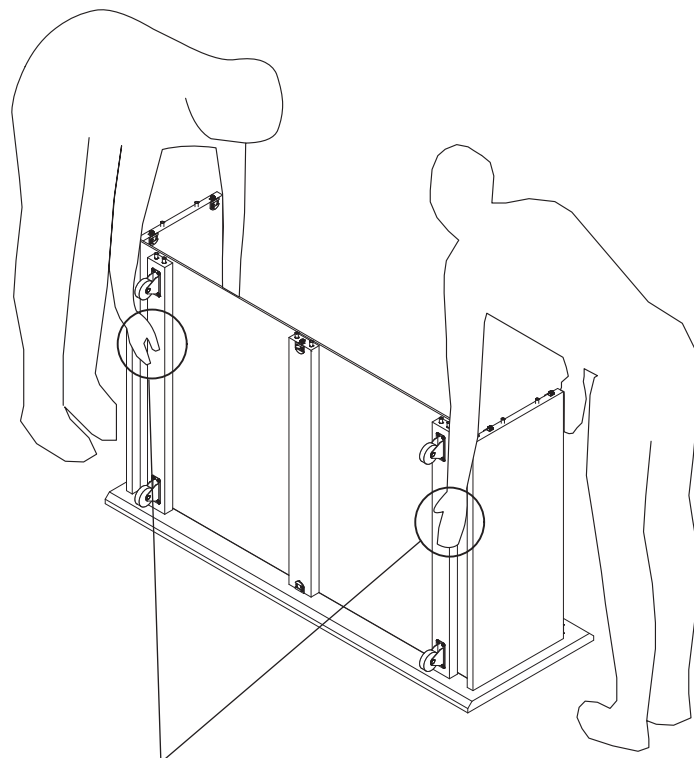
9

両サイドに1人ずつ立ち、㉓補強棧 (キャスター付) を㉑前板のダボ穴に差し込みます。



## 注意

㉓補強棧 (キャスター付) はこの時点では、固定されておらず、非常に不安定で倒れやすいので、両サイドに1人ずつ立ち、補強棧が倒れないよう次の手順がおわるまで手で支え続けてください。



㉓補強棧 (キャスター付) は倒れやすいので手で支え続ける

# 組立方法 (つづき)

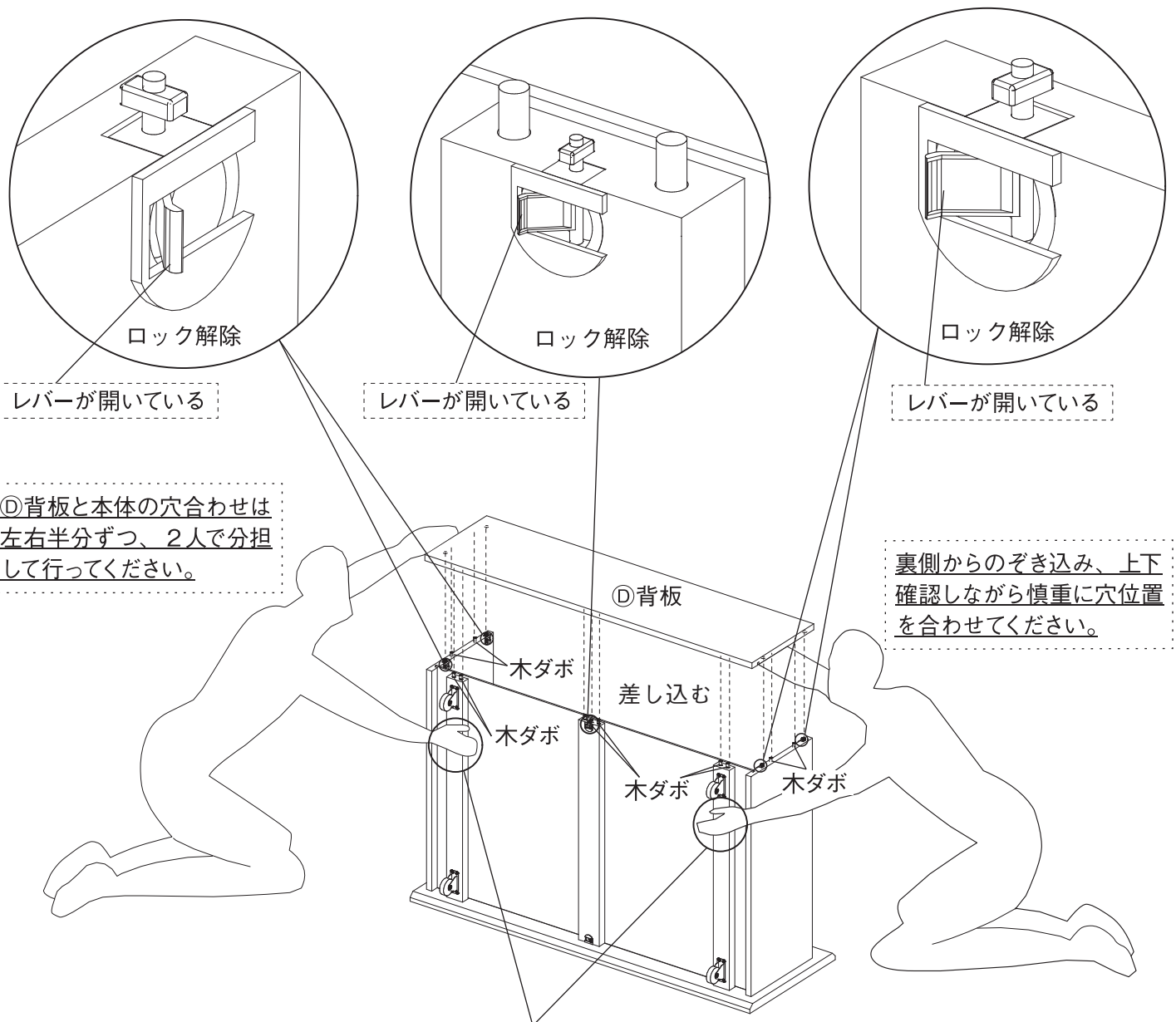
**10**

- ⑩背板を取り付けます。
- ※樹脂連結パーツのレバーを開き、ロックが解除された状態で差し込んでください。
- ※背板と溝、ダボ穴位置、樹脂受けパーツ位置をすべて合わせて差し込んでください。

**注意** 必ず差し込む前に樹脂連結パーツのロックが解除されていることをご確認ください。  
レバーが閉じた状態で無理に取り付けると、破損の原因となりますのでご注意ください。

**注意** ※側板の左右でロックレバーの向きは逆になっています。

**必ずロックレバーが開いていることを確認**



⑩補強棧 (キャスター付) 倒れるので手で支え続ける

**注意** この作業は1人行うと、すべての穴位置を同時に合わせる事が難しいため、必ずイラストを参考に2人で左右両側にかがみながら、左右半分ずつ分担して慎重に位置合わせを行ってください。

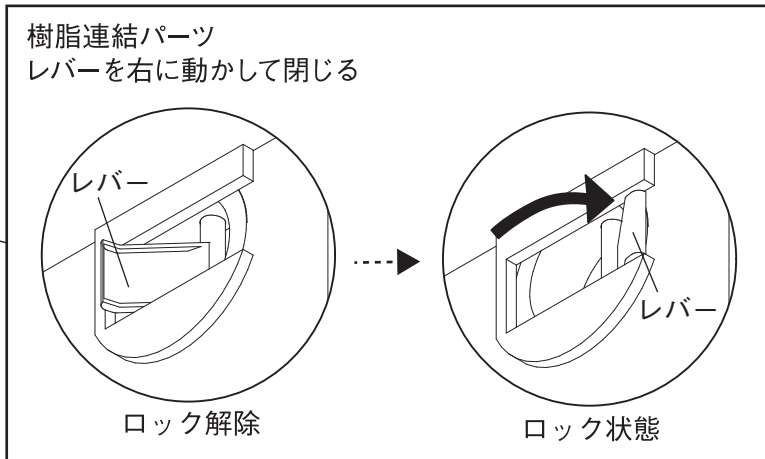
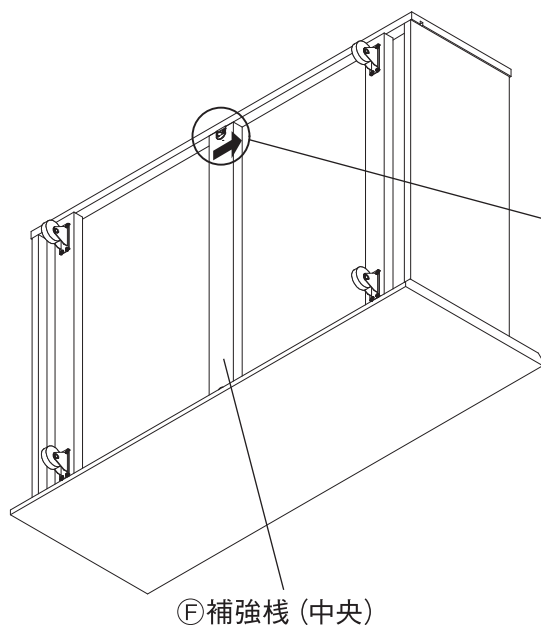
# 組立方法 (つづき)

**11** 下のイラストを参照し⑥補強棧 (中央) の樹脂連結パーツのレバーを閉じて、ロックしてください。



注意

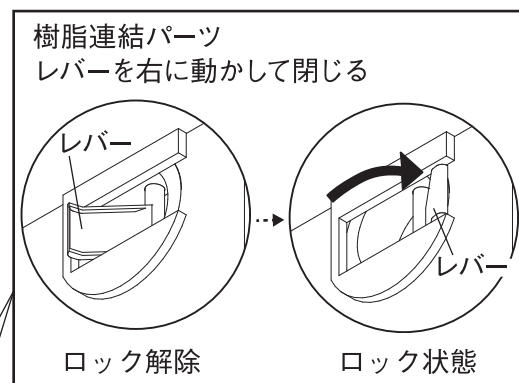
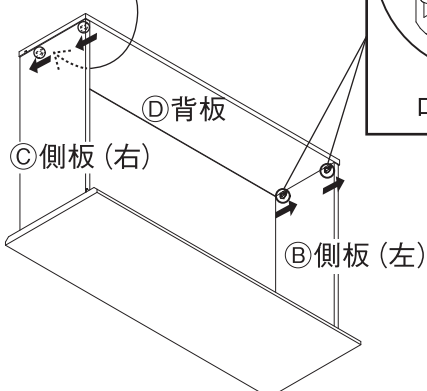
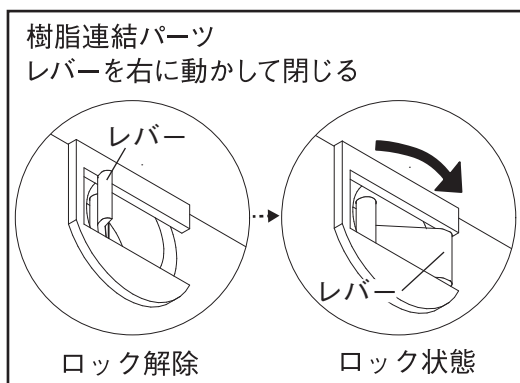
※上下でロックレバーの向きは逆になっています。



**12** 下のイラストを参照し⑧側板 (左) と⑨側板 (右) の樹脂連結パーツのレバーを閉じて、ロックしてください。  
(計4ヶ所)

注意

※側板の左右でロックレバーの向きは逆になっています。



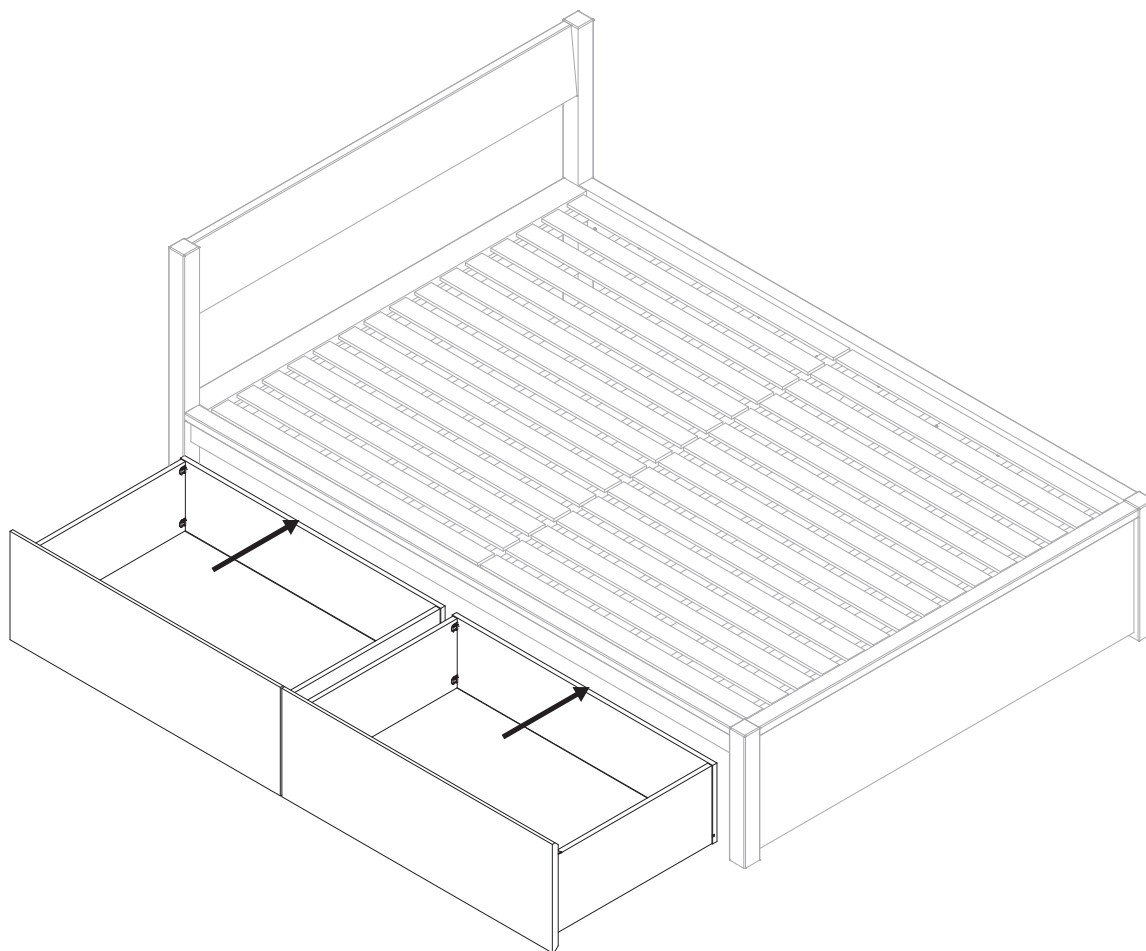
## 組立方法 (つづき)

13

もう一つの引出しも同手順で組み立てていただき、完成しましたら引出しを本体 (別売) に入れてください。



下収納を勢いよく閉めないでください。ベッド本体にあたった時にⒶ前板に強い衝撃がかかり、破損するおそれがあります。



(完成)

# ご使用方法

## 移動について

### 〈組み立てた状態で動かす場合〉

- 組み立てた商品を移動するときは、床面を引きずらず、必ず商品の下に両手を掛け、大人2人以上で同時に持ち上げて運んでください。ケガや破損、床面へのキズの原因となります。

### 〈引越しなどで運ぶ場合〉

- 引越しなどで移動をする際は、組み立て前の状態に戻してから運んでください。ケガや破損、床面へのキズの原因となります。

## 廃棄について

- 廃棄の際は、居住地域の自治体のルールに従い、処分してください。

# お手入れ方法

## 保守・点検

- 破損、変形した状態では使用しないでください。
- 樹脂連結パーツや金具類は、ゆるみやグラつきがないか定期的に点検し、ゆるみははじめたら、しっかり締め直してください。そのまま使用すると破損の原因となります。
- 虫害を発見した場合は、直ちに殺虫や防虫処理をしてください。放置すると虫害が拡大するおそれがあります。

## 木部のお手入れ

- 塗装面のほこりはやわらかい布または、はたきで軽く払ってください。硬い布やほこりなどが付着した状態でこすると細かなキズがつく原因となります。通常、やわらかい布での乾ぶきで十分です。
- 汚れのひどい時は、薄めた中性洗剤を浸した布で汚れを落とし、その後、水で浸した布で洗剤をよくふき取ってください。次に乾いたやわらかい布で軽くふいた後、自然乾燥させてください。
- 化学雑巾を長時間、接触させておくと変色したり表面がはがれたりすることがありますのでご注意ください。

## 金属部のお手入れ

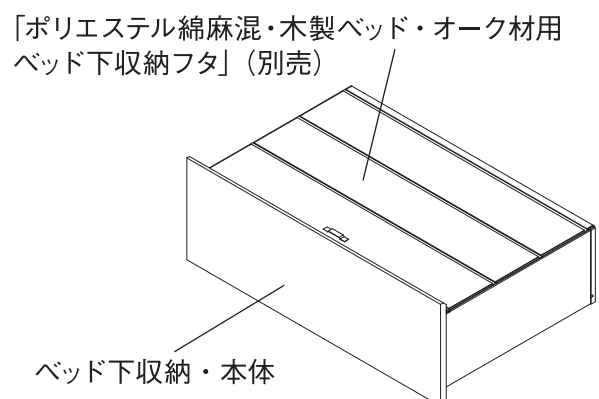
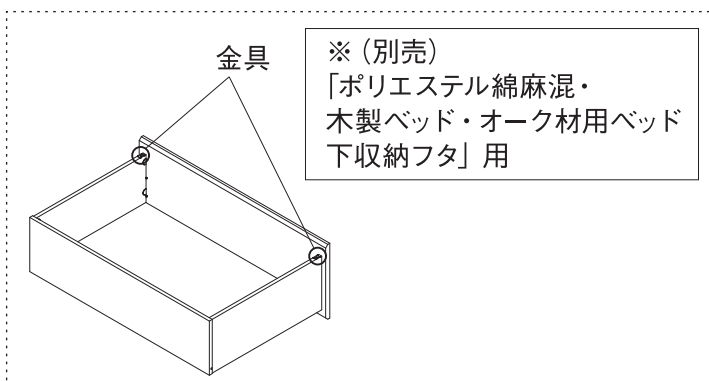
- 毎日のお手入れはやわらかい布で乾ぶきしてください。
- 汚れのひどい時は、3～5%に薄めた中性洗剤を浸した布で汚れを落とし、その後、水で浸した布で洗剤分をよくふき取ってください。次に乾いた布で軽くふいた後、自然乾燥させてください。
- 金属部には防錆、潤滑油を薄く塗り、やわらかい布で軽くふき取ってください。

# ご使用に際して

## 別売りのフタについて

- ⑧側板(左)と⑨側板(右)の金具は別売の「ポリエステル綿麻混・木製ベッド・オーク材用ベッド下収納フタ」用となります。

(ご使用方法に关しましては、「ポリエステル綿麻混・木製ベッド・オーク材用ベッド下収納フタ」(別売)付属の取扱説明書をご覧ください。)



# ご使用に際して（つづき）

## 天然木について

- 本商品は天然木（突板）を使用しているため、木目や色合いなど、商品ごとに天然木材特有の個体差があります。そのため、商品として木目や色調に差がありますが、あらかじめご了承ください。
- 天然木（突板）は下記条件により、割れや反りなどが発生することがありますので、ご注意ください。
  - ①直射日光の当たる場所でのご使用は、できる限りお避けください。どうしても直射日光が当たる場合は、カーテンなどでできる限りお避けください。
  - ②冷暖房器具の近くでのご使用はできる限りお避けください。必ず冷暖房の風が直接当たらないようにしてご使用ください。
  - ③特に冬の暖房による室内の極端な乾燥は、天然木の割れ、反りを発生させる原因になります。

## ホルムアルデヒドの対策について

- ホルムアルデヒドとは  
ホルムアルデヒドは、シックハウス症候群の原因物質の一つといわれています。常温で気化する、無色で刺激臭のある化学物質で、家具はもとより建築資材・壁紙を貼る接着剤などに含まれています。少しずつ放散されるため、ホルムアルデヒドに汚染された室内に長期間いると目がチカチカしたり、喉に不快な刺激を感じたりすることがあります。濃度が高いと呼吸困難を起こす場合もあります。
- お部屋の換気をしてください。



家具を設置の際は、室内の換気を十分に行ってください。  
化学物質に敏感な体質の方や乳幼児などアレルギー症状を起こすことがあります。

ホルムアルデヒドは空気中に放散されやすいので、普段からこまめに室内の換気を行うようにしてください。複数の家具を同時に設置した場合は、特に窓をできるだけ広く開け、十分な換気を行ってください。室内の温度が高くなると、ホルムアルデヒドは多く放散される傾向がありますので、夏季に室内を長時間閉めきっている場合は、特に換気をするようにご注意ください。換気効率を上げるため、複数の窓を開けたり、換気扇、扇風機、サーキュレーターなどの利用をおすすめします。

- 化学物質に敏感な体質のお客様へ  
ホルムアルデヒドに限らず、シックハウス症候群に該当する化学物質は、許容量に個人差があります。よって、室内濃度指針値（健康上望ましいとされるホルムアルデヒドの室内濃度値）以下の濃度であっても、反応する体質の方もいらっしゃいます。現段階の無印良品の家具におきましても、ホルムアルデヒドの放散量の少ない材料を極力使用しておりますが、まったく放散されないわけではありませんので、ご注意ください。特に乳幼児の衣類などを収納する場合は、プラスチック製の袋などに入れたままの状態でご収納してください。アレルギー症状が起きた際は、医師にご相談される事をおすすめします。
- 無印良品の家具は梱包内にホルムアルデヒド吸着・分解シートを入れております。  
狭い空間ではホルムアルデヒドは逃げ場がなく、材料に再吸着する可能性があります。そこで、お客様のお手元に届くまでに少しでもホルムアルデヒド濃度を低下させるために、ホルムアルデヒド吸着・分解シートを入れてあります。  
同梱の「ホルムアルデヒド吸着・分解シート」は、効力が落ちておりますので、燃えるゴミとして処分してください。

## 製品仕様

品名	木製ベッド・オーク材用ベッド下収納・2個セット	
製品寸法	幅 950 × 奥行 595 × 高さ 350 mm	
引出内寸	幅 880 × 奥行 560 × 高さ 212 mm	
製品重量	約 27 kg (2個分)	
耐荷重	約 15 kg (全体で均等に荷重をかけた場合)	
用途	収納 (木製ベッド・オーク材 ベッド下スペース用)	
材質	前板	天然木化粧繊維板 (外側：オーク材突板、内側：人工突板)
	側板、背板、底板	繊維板
	補強材	天然木 (パイン材)
	表面加工	前板：ラッカー塗装 側板 背板 底板：アクリル樹脂塗装
原産国	ベトナム	

## お問い合わせ先

商品のお問い合わせは、お買い上げの販売店もしくは下記お客様室までご連絡ください。

### 株式会社 良品計画

〒170-8424

東京都豊島区東池袋 4-26-3

お客様室でんわ



0120-14-6404